

岡山県と連携した地方創生支援セミナーを開催

岡山県と初めて連携し、同県内の地方公共団体の地方創生を支援するため、「金融機関と地方公共団体の連携」をテーマとするセミナーを開催。また、セミナー終了後に、地方公共団体と金融機関との個別相談会を設定した。

概要

岡山財務事務所は、岡山県内の地方公共団体の地方創生に向けた取組を支援するため、平成27年度以降、当所単独で「地方創生支援セミナー」を開催していたが、今回初めて同県と連携してセミナーを開催した。

○課題の把握

同県内の地方公共団体が地方創生に取り組むうえで抱えている課題を把握するため、同県を訪問し、「金融機関との連携をより一層進める必要がある」という課題を把握。

○セミナーの内容

把握した課題を踏まえ、29年10月、金融機関による地方公共団体との連携事例の紹介に加え、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局による講演を行った。



セミナーの様子

○個別相談会の開催

前回のセミナー終了後、講師と立ち話で相談する地方公共団体職員がいたことから、今回、セミナー終了後に、相談ブースを設けたうえで、金融機関と地方公共団体との個別相談を可能とした。



金融機関説明者(左から、中国銀行、信金中央金庫、日本政策金融公庫)

取組の成果と今後の展開

セミナーに参加した地方公共団体からは「各金融機関の支援体制や成功事例等が大変参考になった」との声が多数聞かれた。また、金融機関との個別相談会に参加した地方公共団体からは、「個別に相談ができる場を設けてもらったのはありがたい」との意見もあった。

このように、今回のセミナーでは、同県と連携し、県内地方公共団体と金融機関の連携強化に向けて、連携の橋渡し(仲介機能)を果たすことができた。



個別相談の様子



今後も関係機関等との連携強化に努め、引き続き、地方創生に向けた取組に対して、当所のネットワーク等を活かした課題解決の一助となる取組を実施するなど、積極的な支援等を行っていく。